

変更届

記載例

第二種使用等拡散防止措置確認申請書記載事項変更届

〇〇年 〇月 〇日

経済産業省商務・サービスグループ
生物化学産業課長 殿

(申請者)

法人の名称 株式会社〇〇〇〇
代表者氏名 代表取締役社長 □□ □□
住所 東京都〇〇区〇〇1丁目2番地

(届出者)

事業所名等 ×××事業所
氏名・役職 所長 △△ △△
住所 ××県××市××2丁目3番地

経済産業大臣の確認を受けた、第二種使用等拡散防止措置確認申請書に記載した事項について、次のとおり変更を行いたく変更届を提出します。

第二種使用等拡散防止措置申請書記載事項の変更

確認日	○年 ○月 ○日
文書番号	xxxxxxx 商第 xx 号
遺伝子組換え生物等の種類の名称	<i>Bacillus subtilis</i> 由来のリパーゼ産生用 <i>lipA</i> 遺伝子を移入した遺伝子組換え <i>Escherichia coli</i> JM109 (pKK223-3/ <i>lipA</i>)
担当者氏名及び連絡先	○○ ○○ (xx-xxxx-xxxx、xxxxx@xxxx.co.jp)

変更の内容	変更前	別紙図5（変更前）参照
	変更後	別紙図5（変更後）参照
変更の理由	生産効率向上を目的とした精製装置及び精製工程を変更するため	
変更予定時期	○○年○月○日	

・ 添付資料がある場合は、記載の内容を簡略化してもよい。

・ 「変更の内容」で次回の生産を行う前までに届け出ること。

（備考）

1. 拡散防止措置のうち変更する箇所のみすべて記入すること。
2. 変更の内容に関して、より詳細な内容又は関連した記載を要する場合には、別紙として添付すること。
3. 確認を受けた際の概要様式のコピーを添付すること。
4. この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。